

美山中学校の校名 ～ 込められた願い ～

平成15年4月、「美山町立美山北中学校」と「美山町立美山南中学校」が統合

「山県市立美山中学校」

が誕生しました。

平成15年から「山県市」となってからは、「美山町」の名を郵便物に書くことはなくなりました。しかし、新しい時代に夢と希望をつなぎ、さらなる郷土の発展を願って、「美山」の地名は本校の校名に引き継がれたのです。

さらに歴史をさかのぼれば、現在の美山中学校区には、かつて北山中学校・葛原中学校・谷合中学校・北武芸中学校・乾中学校・西武芸中学校・富波中学校の7つの中学校がありました。

美山中学校の生徒には、これらの数多くきざまれて来た歴史と伝統を受け継ぎながら、未来に向かって前進の努力を続けることを願っています。

山県市立美山中学校として発足した当初は、旧美山南中学校の校舎を使用していました。平成21年12月18日に新校舎が完成し、3学期より新校舎での学習を開始しました。

美山中学校の校章 ～ 込められた意味 ～



校名を中心に位（くらい）させ、美しい緑の山々に囲まれた学び舎や校庭を図案化した校章です。

1. 中央の三角形の重なりは、知・徳・体の三つの調和がとれた人間像を表現しています。
2. 五角形に開いた花びらには、自立し夢を実現（開花）させていく人間像への願いが込められています。（旧美山町の“町の花”は「いわ桜」という5枚の花びらをもつ花でした。）

※この校章は、平成14年に美山町が広く町民に公募し、藤田加奈絵さん（当時＝美山南中学校3年生）の作品を元に図案化されたものです。

美山中学校校歌

作詞 後藤左右吉
作曲 大沼 智幸

一、日永岳 はるかにそびえ

杉の秀は碧空を突く

青春の眉 清らかに

深みどり もろ手に享けて

いのちあり 輝きて

ああ美山 美山中学校

創ろう 共に

二、乳児の森 歴史を語り

水清く いま虹が立つ

躍進の意気 高らかに

夢ゆたか 世界をめざし

英知あり たくましく

ああ美山 美山中学校

拓こう あすを

生徒数

	男子	女子	合計
1 年	28	25	53
2 年	23	14	37
3 年	24	24	48
全校	75	63	138

(令和2年11月現在)